

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 男前モノタロウ ブラスト研磨材 WAタイプ(白色溶融アルミナ)
 会社名 株式会社MonotaRO
 所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
 担当者名 商品お問合せ窓口
 電話番号 0120-443-509
 FAX番号 0120-289-888
 緊急連絡先 所在地と同じ
 整理番号 M170308

推奨用途及び使用上の制限 : 研磨材、研削砥石、耐火物、セラミック原料

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	: 火薬類	分類対象外	
	: 可燃性・引火性ガス	分類対象外	
	: 可燃性・引火性エアゾール	分類対象外	
	: 支燃性・酸化性ガス	分類対象外	
	: 高压ガス	分類対象外	
	: 引火性液体	分類対象外	
	: 可燃性固体	区分外	
	: 自己反応性化学品	分類対象外	
	: 自然発火性液体	分類対象外	
	: 自然発火性固体	区分外	
	: 自己発熱性化学品	区分外	
	: 水反応可燃性化学品	区分外	
	: 酸化性液体	分類対象外	
	: 酸化性固体	区分外	
	: 有機化酸化物	分類対象外	
	: 金属腐食性物質	分類できない	
	健康有害性	: 急性毒性(経口)	区分外
		: 急性毒性(経皮)	分類できない
		: 急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
		: 急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
: 急性毒性(吸入:粉塵)		分類できない	
: 急性毒性(吸入:ミスト)		分類対象外	
: 皮膚腐食性・刺激性		分類できない	
: 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性		分類できない	
: 呼吸器感作性		分類できない	
: 皮膚感作性		分類できない	
: 生殖細胞変異原性		分類できない	
: 発がん性		区分外	
: 生殖毒性	区分できない		
: 特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分3(気道刺激性)		
: 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分1(吸入:肺)		
: 吸引性呼吸器有害性	分類できない		
環境有害性	: 水生環境急性有害性	分類できない	
	: 水生環境慢性有害性	分類できない	

ラベル要素

絵表記又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 呼吸器への刺激のおそれ

長期又は反復曝露(吸入)による臓器(肺)の障害

注意書き

【安全対策】

: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

粉塵を吸入しないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

取扱い中は、皮膚に触れない様に注意し、保護眼鏡(ゴーグル型)、保護

手袋、保護マスク、保護衣などの適切な個人用保護具を着用すること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

【救急処置】

: 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分の悪い時は、医師の診断・手当てを受けること。

眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗い、医師の診断・手当てを受けること。

【保管】

: 直射日光を避け、水濡れや破損しないように保管すること。

容器を密閉して換気の良い場所で施錠して保管すること。

【廃棄】

: 内容物や容器は関係法令に従って、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国、地域情報

: 労働安全衛生法、粉塵障害予防規則、大気汚染防止法、廃掃法
化審法

3. 組成、成分情報

物質

単一化学物質・混合物の区別 : 単一製品

化学名(又は一般名) : 酸化アルミニウム(Aluminium Oxide)

別名 : アルミナ(Alumina)

化学特性(化学式又は構造式) : Al_2O_3

CAS番号 : 1344-28-1

官報公示整理番号(化審法) : (1)-23

成分及び含有量 : Al_2O_3 99%以上

4. 応急措置

下記の応急措置を施すとともに、直ちに医師に連絡を取りその指示に従う。

吸入した場合 : 被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

: 汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚を速やかに洗浄すること。

汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

: 水でよく口の中を洗浄する。可能であれば多量の水を飲ませ嘔吐させる。直ちに医療処置を受ける手配をすること。

予想される急性症状及び

: 吸入の場合、咳。

遅発性症状

: 眼の場合、発赤。

最も重要な兆候及び症状

: 情報なし。

応急措置をする者の保護 : 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。
医師に対する特別注意事項 : 情報なし。

5. 火災事の措置

消火剤 : 本物質は不燃性。
泡、二酸化炭素、粉末等の周辺の状況に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消化剤 : 情報なし。
特有の危険有害性 : 特になし。
特有の消火方法 : 包装材を除き不燃性かつ安定な物質であり、特別な注意事項なし。
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な呼吸用保護具を含め、適切な化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガス、ヒュームの吸入を避ける。
環境に対する注意事項 : 粉塵を飛散させないようにする。
漏出物が河川、水路等公共水路に流れ込むのを防止する。
除去方法
回収 : 漏出物を掃き集めて密閉できる空容器に回収する。
廃棄 : 回収した漏出物は廃棄上の注意に従って廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気装置・全体換気 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気装置、全体換気を行う。
安全取扱い注意事項 : 適切な保護具(保護手袋、安全眼鏡、長袖の着衣等)を着用して扱う。
使用時には、飛散物対策(粉塵吸入防止、安全眼鏡等による目の保護)を行う。取扱い後は、手洗い、洗眼を十分行う。

保管

適切な保管条件 : 直射日光、高温高湿を避け、換気の良い涼しいところで保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

酸化アルミニウム : 2.9mg/m³

許容濃度

酸化アルミニウム : 日本産業衛生学会(2006年度版) 吸入性粉塵 0.5 mg/m³
総粉塵 2 mg/m³
ACGIH(2006年版) TLV-TWA 10 mg/m³

設備対策 : 空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行うこと。

保護具

呼吸器の保護具 : 適切な呼吸器保護具(粉塵マスク)を着用すること。
手の保護具 : 適切な保護手袋(ゴム手袋)を着用すること。
眼の保護具 : 保護眼鏡(普通眼鏡型、サイドシール付き普通眼鏡型、ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具 : 保護衣(長袖)及び安全靴等の保護具を着用すること。

衛生対策

: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 微粉末
色 : 白色
臭い : 無臭

pH		: 適用外
融点/凝固点		: 2050°C
沸点		: 2980°C
引火点		: 不燃性
爆発範囲		: データなし
蒸気圧		: データなし
蒸気密度		: データなし
比重(密度)		: 3.97
溶解性	水	: 不溶解(分散)
	その他の溶媒	: データなし
発火点		: 不燃性
分解温度		: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 安定
危険有害反応性可能性	: 危険な反応は起こらない。
避けるべき条件	: 粉じんの発生、拡散。
混触危険物質	: なし
危険有害性のある分解生成物	: なし

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性	: 経口 ラット LD ₅₀ >5000mg/kg (IUCLID[2000])の記載より
皮膚腐食性・刺激性	: 繰り返しの皮膚への接触は体質によって荒れる事がある。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 粉じんが目に入ると炎症を起こすことがある。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 区分外 ACGIHはグループA4(ヒト発がん性に分類できない物質)に分類
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	: 上気道刺激性があるとの記載より区分3(気道刺激性)に分類した。 呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	: 酸化アルミニウムの職業ばく露により、肺に繊維症が認められたとの報告 がある。区分1に分類した。
吸引性呼吸器有害性	: 機械加工等によって発生する粉じんは呼吸器系を刺激することがある。

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	: データなし
水生環境慢性有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関係法令並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	: 関連法令並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	: 非危険物
航空規制情報	: 非危険物
国内規制	
陸上規制情報	: 規制なし
海上規制情報	: 非危険物
航空規制情報	: 非危険物
特別の安全対策	: 輸送に際しては、容器の破損、水濡れ、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

- 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物・・・酸化アルミニウム
(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9) (政令番号 第189号)
- じん肺法 : 施行規則第2条別表 粉じん作業(アルミナ、粉じん)

16. その他の情報

本製品はPRTR法に定める第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質は含まれておりません。
本文書は製品の取り扱い、実作業、保管、輸送、及び廃棄を安全に行う目的で作成したもので、その品質を保証するものではありません。危険、有害性の評価は、必ずしも十分とはいえませんので取り扱いには十分注意して下さい。

保護具に関する詳細については、(社)日本保安用品協会にお問合せ下さい。

- 参考文献 : 国際化学物質安全性カード(ICSC)
安全衛生情報センター
作業環境保安基準
(社)日本化学物質安全・情報センター
ACGIH許容濃度
GHS関連情報
法令データ提供システム(電子政府e-Gov)
(独)製品評価技術基盤機構
その他関係各社提出資料

本製品安全データシートは、現時点で信頼し得る資料に基づいて、製品に関する適切な取扱いを安全に行うことを目的に作成した参考情報であり、製造者及び製品の品質を保証するものではありません。ユーザー各位は、これを参考にして自らの責任において使用条件に基づいた適正な安全管理にお役立ていただき、適切な措置をお取り下さるようお願い致します。